

記載例

岩手県意欲と能力のある林業経営体の登録申請書

令和 元 年 7 月 22 日

岩手県知事 様

主たる事務所の所在地	盛岡市内丸10-1	印
商号又は名称	岩手林業	
代表者氏名	岩手一郎	
電話番号	019-629-5785	
FAX番号	019-629-5794	
Email	iwate.iwate.@pref.iwate.jp	

事業主認定の有無 有 無 ※該当する方に○を記載してください。

岩手県意欲と能力のある林業経営体の登録・公表実施要領第4に基づき、登録を申請します。

【事業の体制】

該当する事業体制に○印を付ける

番号	事業の体制	該当する項目
1	素材生産を主体に実施	直営 1～14 全て
2		請負 4、5、6、8、9、10、12、13、14
3	造林・保育を主体に実施	直営 1、2、4～14
4		請負 4、5、8、9、10、12、13、14
5	素材生産・造林・保育を実施	直営 1～14 全て
6		請負 1～10、12～14

※該当する項目の番号に○印を記入

ここに記載の項目を入力する

1 雇用の状況

林業現場 作業職員数 (うち常用)	事務系等職員数 (うち常用)	雇用管理者の 選任の有無	雇用に関する 文書交付の有無		
3人 (1人)	1人 (1人)	有	有		
社会・労働保険等への加入状況					
労災保険	労災保険料率	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	退職金共済等
3 人	6 %	3 人	3 人	3 人	3 人

2 技術者・技能者の数

技術者・技能者数					
フォレスト ワーカー	フォレスト リーダー	フォレスト マネー ジャー	森林施業 プランナー	森林作業道 作設 オペレーター	技術士
1 人	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人
技術者・技能者数					
技能士	林業技士	フォレス ター（森林 総合監理 士）			
1 人	1 人	1 人	人	人	人

必要に応じ欄を追加してもよい。

必要に応じ欄を追加してもよい。

3 林業機械の保有状況

グラッ プル	プロ セッサ	ハーベ スタ	フォ ワーダ	スイング ヤーダ	タワ ヤーダ	フェラ パンチャ	スキッ ダ			
1 台	台	台	1 台	台	台	台	台	台	台	台

4 事業量等

実績【事業期間 平成31年1月1日～ 平成31年12月31日】									
	素材生産						事業区域 (市町村)	素材生産の 請負がある 場合は、主 な経営体 名を記載	造林・保育 の請負があ る場合は、 主な経営体 名を記載
	主 伐			間 伐					
	面積(ha)	材積(m ³)	生産性 (m ³ /人日)	面積(ha)	材積(m ³)	生産性 (m ³ /人日)			
直営	10.0	2,000	8.5	5.0	500	3.2	盛岡市、滝 沢市、八幡 平市	〇〇林業 (有)	〇〇林業 (有)
請負	1.0	300		5.0	500				
合計	11.0	2,300		10.0	1,000				
	造林・保育			左記以外の 林業の 事業量 作業道開設	事業区域 (市町村)	素材生産の 請負がある 場合は、主 な経営体 名を記載	造林・保育 の請負があ る場合は、 主な経営体 名を記載		
	植付(ha)	下刈り(ha)	その他						
	直営	5.0	5.0					0.0	1,000
請負	1.0	1.0							
合計	6.0	6.0	0.0	1,000					

書ききれない場合は、「別紙のとおり」記載し、別紙の添付でもよい。

5 (3) 年後の目標【事業期間 2024年1月1日～ 2024年12月31日】

	素材生産						事業区域 (市町村)	素材生産の 請負がある 場合は、主 な経営体 名を記載	造林・保育 の請負があ る場合は、 主な経営体 名を記載
	主 伐			間 伐					
	面積(ha)	材積(m ³)	生産性 (m ³ /人日)	面積(ha)	材積(m ³)	生産性 (m ³ /人日)			
直営	15.0	2,500	10.5	7.0	700	4.0	盛岡市、滝 沢市、八幡 平市	〇〇林業 (有)	〇〇林業 (有)
請負	1.0	300		7.0	700				
合計	16.0	2,800		14.00	1,400				
	造林・保育			左記以外の 林業の 事業量	事業区域 (市町村)	素材生産の 請負がある 場合は、主 な経営体 名を記載	造林・保育 の請負があ る場合は、 主な経営体 名を記載		
	植付(ha)	下刈り(ha)	その他						
	直営	7.0	7.0					0.0	1,200
請負	1.0	1.0							
合計	8.0	8.0	0.0	1,200					

書ききれない場合は、「別紙のとおり」記載し、別紙の添付でもよい。

《以下の項目の該当箇所にチェック 点を入れ、必要事項を記入》

5 施業集約化の取組

取り組んでいる 今後取り組む

- ・ 地域森林経営の主体（地域けん引型林業経営体等）となり、施業の集約化等により、生産性の高い森林経営を实践すること

具体的な取組状況 ※必須
 （地域けん引型林業経営体として、既に取り組んでいる場合は、直近の実績報告書の提出でも良い）

この記載は、6項目のいずれかの目標が立てられていれば、登録基準を満たしていることとなりますので、チェックは1項目で構わない。
 なお、前ページの「4事業量等」の5(3)年後の目標数値に併せてチェックしても良い。

6 生産量の増加又は生産性の向上

ある

- ・ 生産量において5年間で約2割増加の目標
- ・ 生産量において3年間で約1割増加の目標
- ・ 生産性において5年間で約2割向上の目標
- ・ 生産性において3年間で約1割向上の目標
- ・ 既に一定の基準（生産量に関し5,000m³/年）以上の実績がある場合は、現状以上の目標
- ・ 既に一定の基準（生産性に関し間伐8m³/人日、主伐11m³/人日）以上の実績がある場合は、現状以上の目標

7 生産管理又は流通合理化等

取り組んでいる 1年以内に取
 り組む

- ・ 作業日報の作成・分析による進捗管理
- ・ 製材工場等需要者との直接的な取引、木材流通業者や森林組合系統などの取りまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷等

（取引先名： _____ ）

- ・ その他

8 主伐後の再造林の確保

(1) 主伐及び主伐後の再造林の一体的な実施体制

- 主伐と再造林の両方を直営施業又は他者への請負により実施する体制
- 連携する他の林業経営体と一体的に実施する体制

(連携する林業経営体名：)

この記載は、直営で主伐及び再造林を行っている経営体が対象である。

有している 1年以内に整備する

この記載は、請負で主伐及び再造林を行っている経営体が対象である。

書ききれない場合は、「別紙のとおり」記載し、別紙の添付でもよい。

(2) 適切な更新

- 森林所有者への働きかけにより再造林などの主伐後の適切な更新の働きかけ

取り組んでいる 1年以内に取り組む

具体的な取組状況 ※必須

【記載例】

- 森林所有者に対する再造林の提案は、全ての主伐の場所において行っている。
- 再造林の実施割合は、面積でおおよそ40%になっている。

今後の具体的な取組予定 ※必須

【記載例】

- 今後も再造林の働きかけに積極的に取り組む。
- 再造林率を面積でおおよそ50%の向上に努める。

9 素材生産や造林・保育の実施体制の確保

- 素材生産又は造林・保育に関して3年以上の実績 ある ない
- 所属する現場作業職員の現場従事実績等が3年以上

10 伐採・造林に関する行動規範の策定等

- 経営体独自の行動規範の策定 策定・遵守済 1年以内に策定・遵守予定
- 所属する業界団体等による行動規範の策定

(策定主体：)

- その他 []

11 雇用管理の改善及び労働安全対策

1年以内
取り組
んでいる む

- ・ 現場作業職員の常用化などの雇用の安定化
- ・ 現場作業職員への月給制度や週休2日制の導入・検討
- ・ 計画的な研修実施などの教育訓練の充実
- ・ 現場作業職員の社会・労働保険、退職金共済等への加入
- ・ リスクアセスメントの実施
- ・ 防護具等の着用の徹底
(チェーンソー用防護ズボン・ブーツ、ヘルメット等)
- ・ 作業現場の安全巡回
- ・ その他 ()

12 コンプライアンスの確保

はい いいえ

- ・ 職員に対してコンプライアンスの教育を行っている
- ・ 業務に関連して法令に違反していない(軽微な場合を除く)
- ・ 国、県、市町村から、入札参加資格の指名停止を受けていない

13 常勤役員の設置

※法人が対象

はい いいえ

- ・ 常勤の役員を設置している
- ・ 常勤の役員を設置していない場合は、平成31年4月1日から3年経過した日以降、最初の総会等までに設置する

14 その他の情報